

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成30年2月1日 (2018.2.1)

【公表番号】特表2017-502477(P2017-502477A)

【公表日】平成29年1月19日 (2017.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-003

【出願番号】特願2016-544813(P2016-544813)

【国際特許分類】

F 2 1 S 2/00 (2016.01)

F 2 1 V 7/06 (2006.01)

F 2 1 V 8/00 (2006.01)

F 2 1 Y 115/10 (2016.01)

【F I】

F 2 1 S 2/00 3 1 1

F 2 1 S 2/00 3 1 0

F 2 1 V 7/06 2 0 0

F 2 1 V 8/00 3 1 0

F 2 1 V 8/00 3 3 0

F 2 1 V 8/00 3 5 7

F 2 1 Y 115:10

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月15日 (2017.12.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光源から光を受け取る入力面を備えた複式放物面反射器と、
前記複式放物面反射器に結合された光導波路であって、前記光導波路の少なくとも 1 つの壁が前記複式放物面反射器の出射面に対して実質的に直交する、光導波路とを含む光混合器であって、

前記光導波路の前記壁の高さは、前記複式放物面反射器の前記入力面の幅の少なくとも 0.75 倍の大きさであり、

前記複式放物面反射器は、 65° ~ 75° の入力角及び 80° ~ 90° の出力角を有し、且つ

前記複式放物面反射器の前記入力面で受け取られた光の少なくとも一部は、前記複式放物面反射器によって、前記光導波路内へ及び前記光導波路を通して反射されて、前記光混合器の出射面から放射される、光混合器。

【請求項 2】

前記光導波路の高さは、前記入力面の幅の 3 倍未満である、請求項 1 に記載の光混合器。

【請求項 3】

前記複式放物面反射器の高さは、前記入力面の幅の 0.15 ~ 0.40 倍である、請求項 1 に記載の光混合器。

【請求項 4】

前記光混合器は、モノリシック透明媒体である、請求項 1 に記載の光混合器。

【請求項 5】

前記複式放物面反射器及び前記光導波路の一方又は両方が固体透明媒体である、請求項 1 に記載の光混合器。

【請求項 6】

前記複式放物面反射器及び前記光導波路の一方又は両方が中空光学部品である、請求項 1 に記載の光混合器。

【請求項 7】

前記光源を含む、請求項 1 に記載の光混合器。

【請求項 8】

前記光混合器の前記光導波路と前記出射面との間に位置付けられた拡散素子を含む、請求項 1 に記載の光混合器。

【請求項 9】

前記光混合器の前記出射面が矩形である、請求項 1 に記載の光混合器。

【請求項 10】

前記光混合器の前記出射面が円形である、請求項 1 に記載の光混合器。

【請求項 11】

前記光導波路の出射面が矩形である、請求項 1 に記載の光混合器。

【請求項 12】

前記光導波路の前記矩形出射面から光を受け取り、円形出射面を通して前記光混合器から光を放射するロフト素子を含む、請求項 11 に記載の光混合器。

【請求項 13】

光源から光を受け取る入力面を備えた複式放物面反射器と、

前記複式放物面反射器に結合された光導波路であって、前記光導波路の少なくとも 1 つの壁が前記複式放物面反射器の出射面に対して実質的に直交する、光導波路とを含む光混合器であって、

前記光導波路の前記壁の高さは、前記複式放物面反射器の前記入力面の幅の少なくとも 0.75 倍の大きさであり、前記入力面の幅の 3 倍未満であり、

前記複式放物面反射器の高さは、前記複式放物面反射器の前記入力面の幅の 0.15 ~ 0.40 倍であり、且つ

前記複式放物面反射器の前記入力面で受け取られた光の少なくとも一部は、前記複式放物面反射器によって、前記光導波路内へ及び前記光導波路を通過して反射されて、前記光混合器の出射面から放射される、光混合器。

【請求項 14】

光源から光を受け取る入力面を備えた複式放物面反射器と、

前記複式放物面反射器に結合された光導波路であって、前記光導波路の少なくとも 1 つの壁が前記複式放物面反射器の出射面に対して実質的に直交する、光導波路とを含む光混合器であって、

前記複式放物面反射器は、 65° ~ 75° の入力角及び 80° ~ 90° の出力角を有し

、

前記複式放物面反射器の高さは、前記複式放物面反射器の前記入力面の幅の 0.15 ~ 0.40 倍であり、且つ

前記複式放物面反射器の前記入力面で受け取られた光の少なくとも一部は、前記複式放物面反射器によって、前記光導波路内へ及び前記光導波路を通過して反射されて、前記光混合器の出射面から放射される、光混合器。

【請求項 15】

前記光混合器は、モノリシック透明媒体である、請求項 13 に記載の光混合器。